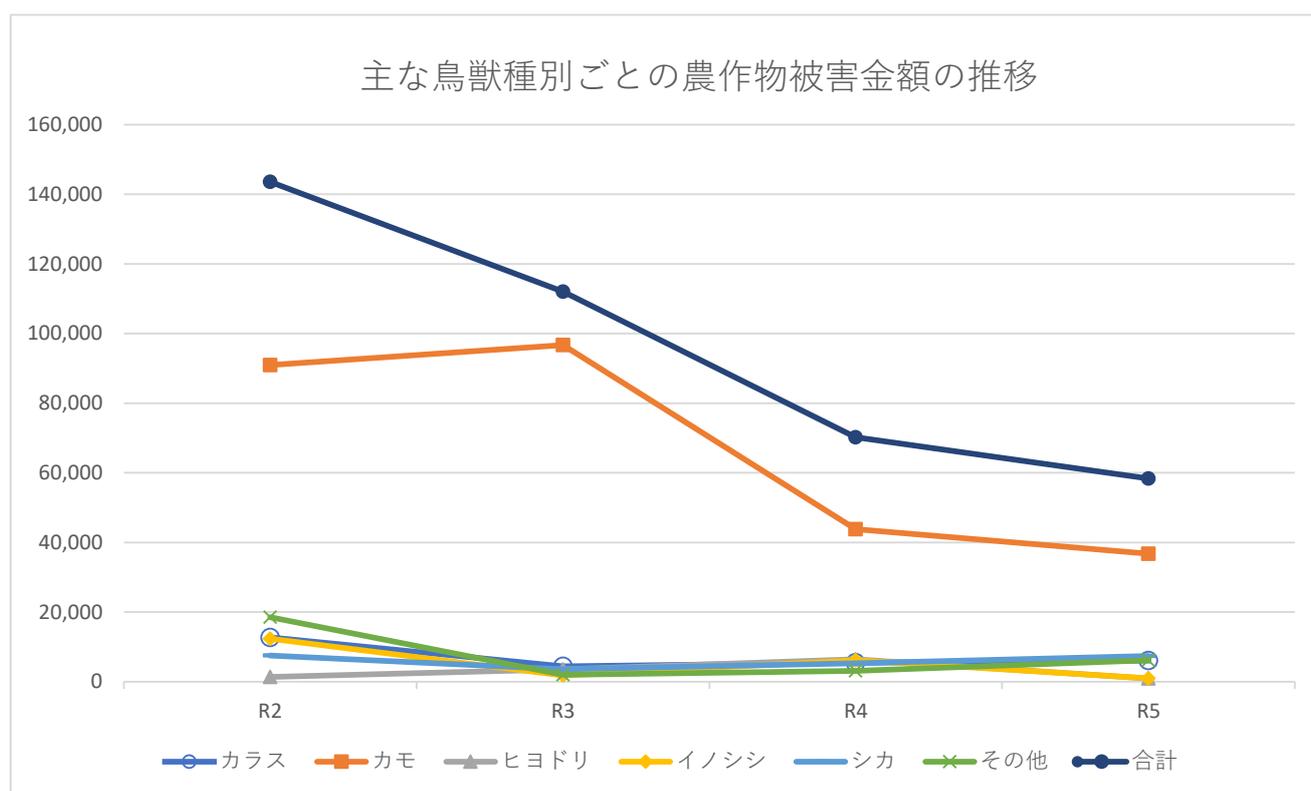


## 令和5年度野生鳥獣による農作物被害調査結果

### 主な鳥獣種別ごとの農作物被害金額（単位：千円）

年度	カラス	カモ	ヒヨドリ	イノシシ	シカ	その他	合計
R2	12,738	91,003	1,418	12,357	7,524	18,527	143,567
R3	4,423	96,699	3,563	1,789	3,583	1,997	112,054
R4	5,463	43,810	6,447	6,130	5,272	3,081	70,203
R5	6,110	36,776	921	982	7,429	6,150	58,368

単位：千円



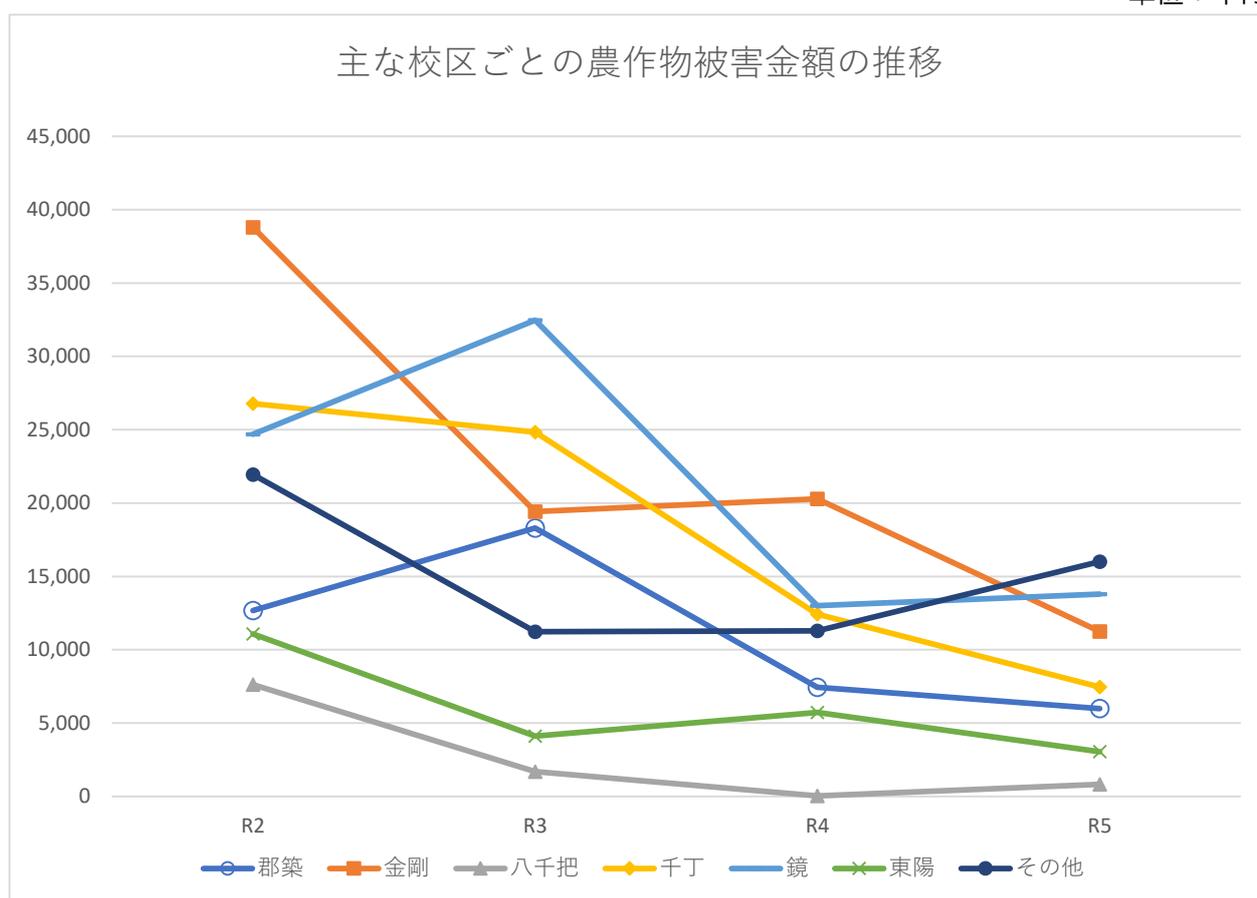
カモ等鳥類の被害が大きな割合を占めている。  
被害金額は減少傾向にあるものの、依然として高い水準にある。

## 令和5年度野生鳥獣による農作物被害調査結果

### 主な校区ごとの農作物被害金額（単位：千円）

年度	郡築	金剛	八千把	千丁	鏡	東陽	その他
R2	12,665	38,793	7,621	26,777	24,693	11,076	21,942
R3	18,298	19,415	1,702	24,839	32,465	4,105	11,230
R4	7,445	20,276	37	12,429	13,005	5,723	11,288
R5	5,988	11,249	832	7,458	13,789	3,050	16,002

単位：千円



校区ごとの被害額を見ると、カモによる被害額が大きい、海岸部に近い校区に被害が見られる。

山間部の東陽校区については、生姜の10a当たりの単価が高いため、被害面積は少ないものの、被害額が大きくなっている。